

## 群衆

脚色された生命  
生きるための装飾  
脚色を望む生命

お前は知らないほうがよい

尻切れトンボの孵化  
散らばる破片  
反射する喘ぎ

銀色の雨が降りしきる

逃亡を支援する無数の小部屋  
己が在ることを忘れさせてくれるもの

認識する必要はない

為政者にのみ許される放言  
成功者にのみ許される静かな狂喜

次第に融け、浸み込んでゆく

誰も具体的な何物をも求めていない

脚色された生命が  
幽霊のように歩いている

(2011.8.6)